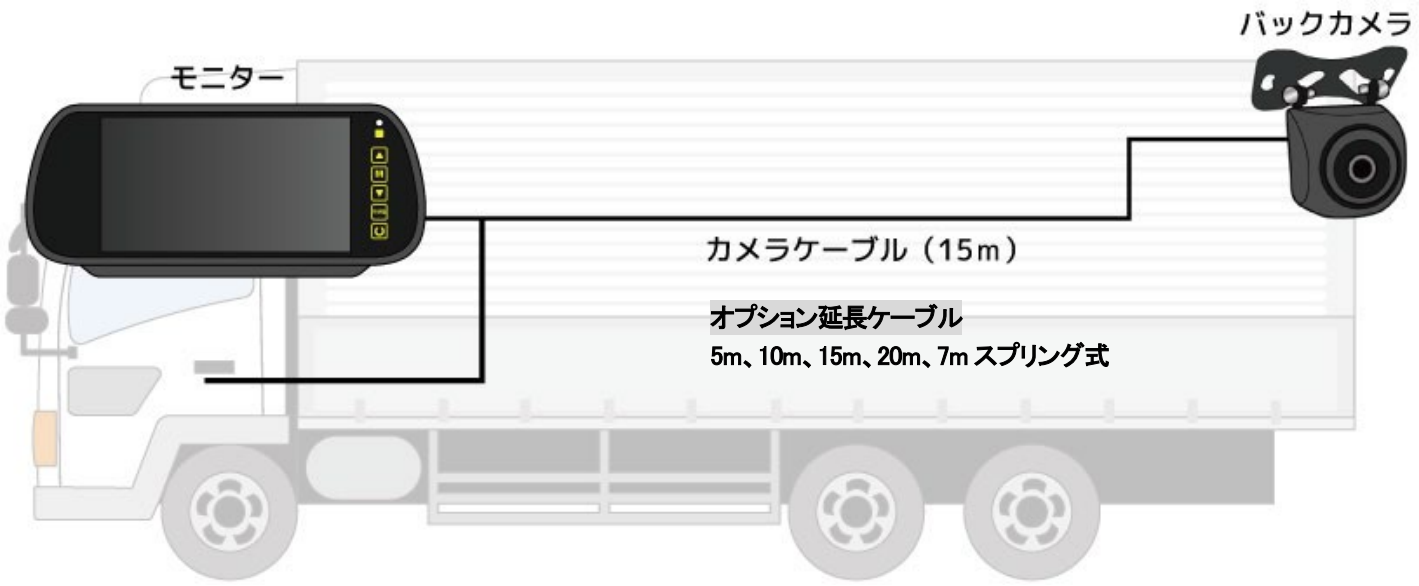
ルームミラー取付型 7 インチモニター
大型車用 200 万画素 バックカメラセット

取扱説明書

型番 CAR-S-BACKLM-M7HINCH

12V／24V 専用

このたびは、弊社商品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用の前に本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

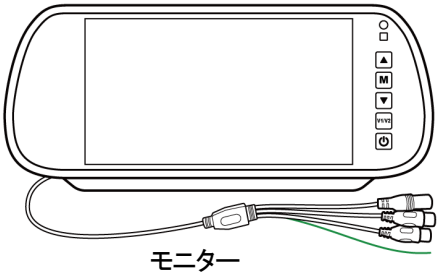


＜特徴＞
- トラックなどの大型車に取付けが可能
- 200 万画素の高精細バックモニターセット
- ミラー取付 LCD ＋ バックカメラのセット

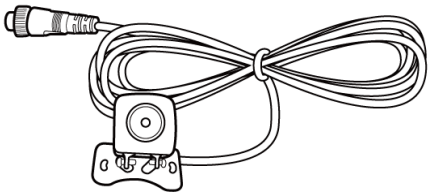
※カメラの映像は鏡像（左右反転）です。（バックミラーでの見え方と同じです）

設置前に必ず動作確認をしてください

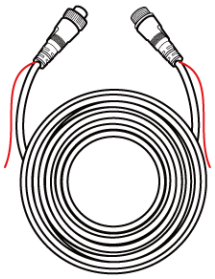
同梱品の確認

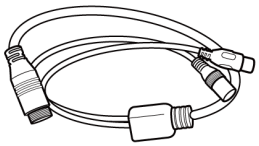

モニター

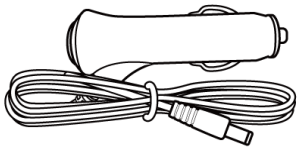
>>操作・設置方法はこちら

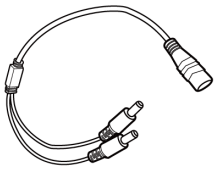

バックカメラ

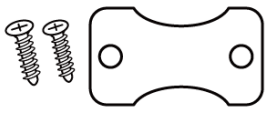
>>操作・設置方法はこちら

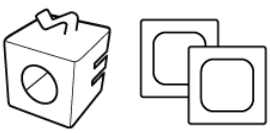

15m 延長ケーブル

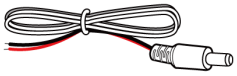

変換ケーブル


カーシガー電源


電源分岐ケーブル


バックカメラスタンド固定用
ビス・両面テープ


カメラホルダー、
カメラホルダー用両面テープ


電源直結コード

バックカメラの配線図（型番 CAR-S-BACKLM-M7HINCH）200万画素

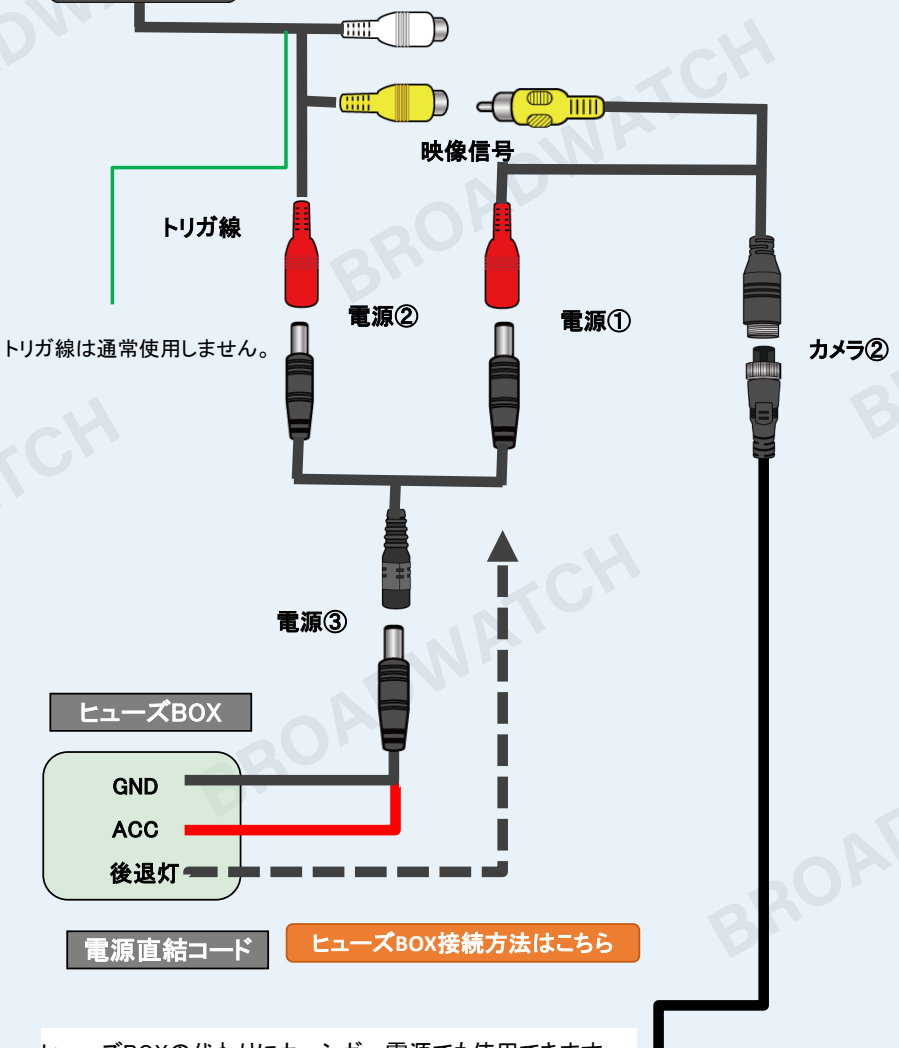
常時表示、後退灯連動表示

12V/24V車用

LCDモニター

LCD設置方法はこちら





電源直結コード

ヒューズBOX接続方法はこちら

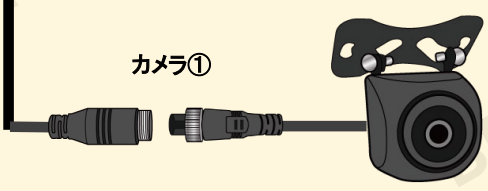
ヒューズBOXの代わりにカーシガー電源でも使用できます。

後退灯点灯によりカメラに電源を入れる場合は、
後退灯からカメラの電源をとってください。（点線）

延長ケーブル（15m）

延長ケーブルは5m、10m、15m、20m
と7mスプリング式ををを用意しています。（別売）

バックカメラ



コネクタ部分はしっかり回して止めてください。
防水処理されています。

後退灯接続方法はこちら

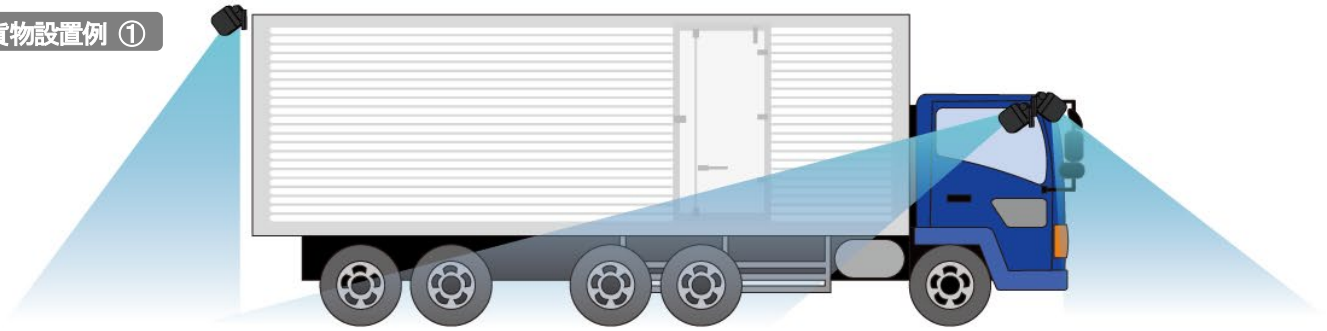
バックカメラの取付け方法

※仮設置をして、カメラの映像(向きや角度)を確認してから設置する位置を決めてください。

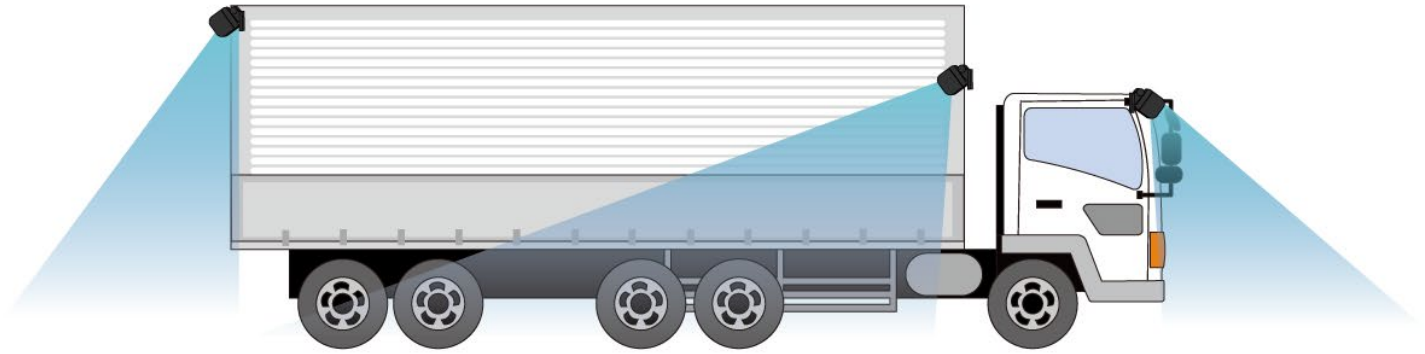
車外への取付け例

- 通常は前後左右に設置しますが、用途によって他の場所へ取付けることも可能です。(設置例参照)
- カメラの左右鏡像は、設定画面で個々に変更できます。

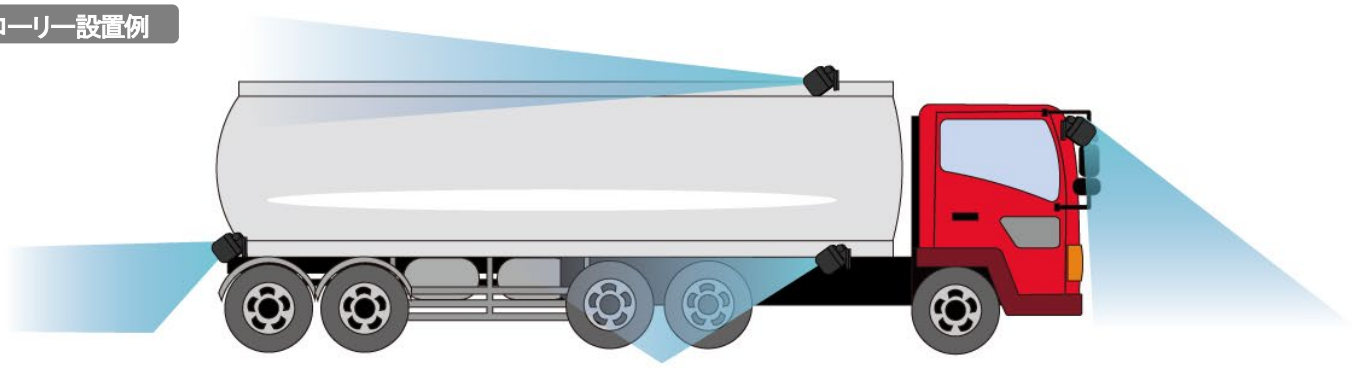
コンテナ貨物設置例 ①



コンテナ貨物設置例 ②



タンクローリー設置例



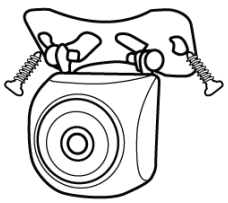
バス・スクールバス設置例



＜ビスまたは両面テープで固定する＞

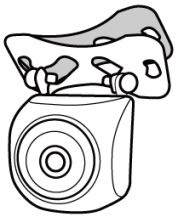
■ビスで固定する

カメラスタンドを
付属のビスで固定します。



■両面テープで固定する

カメラスタンドを
付属の両面テープで固定します。

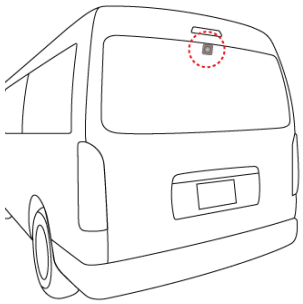


（ご注意）

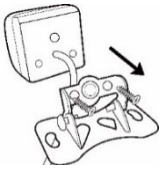
・接着面の汚れを綺麗にふき取り、完全に乾かしてから貼り付けてください。
・貼り付けてから 24 時間は水に濡らしたり力を加えたりしないでください。
・フッ素樹脂加工された塗装面には貼り付けができません。
・貼り直さないでください。

車内への取付け例

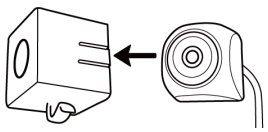
・リアガラス（濃いスモークフィルムを貼っている場合は不向きです。）
・車内天井部



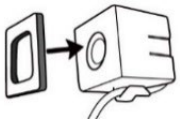
＜カメラホルダーを使用してリアガラスに固定する＞



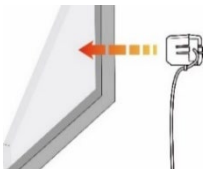
①カメラのスタンドを外します。



②付属のカメラホルダーにカメラを入れます。



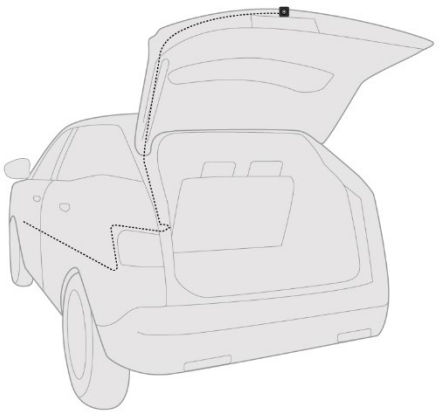
③カメラホルダーのレンズ側に、付属の両面テープを貼ります。



④ガラスに張り付けます。

カメラケーブルの引き回し方法

・雨水などが侵入しないようにカメラのケーブルを引き込んでください。
・ドアやトランクの開閉でケーブルが引っ張られないように、ケーブルは余裕をもたせて引き回してください。
（※ケーブルの挟み込みにご注意ください。）
・カメラケーブルはアンテナ配線からできるだけ離して引き回してください。（テレビ・ラジオの音声にノイズが入ることがあります。）

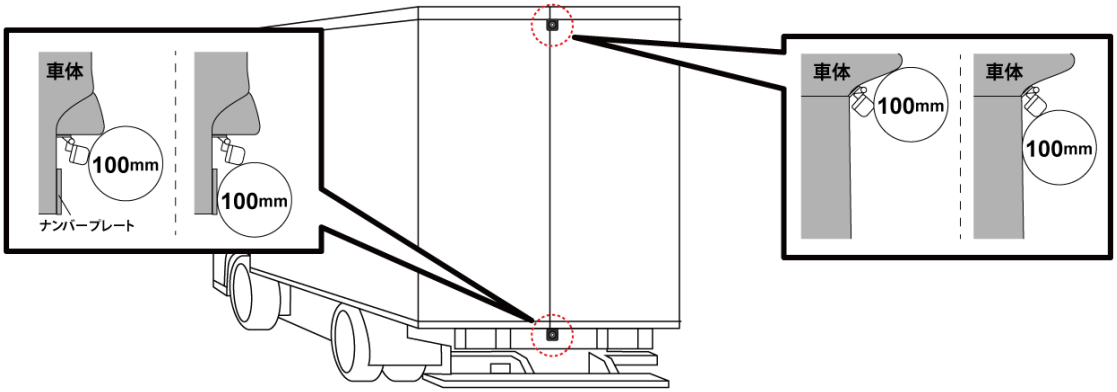


ケーブルコネクタ部について

ケーブルコネクタ部は水のかからない車内へ設置してください。
水のかかる部分へ設置する場合は、防水シールで防水加工をしてください。

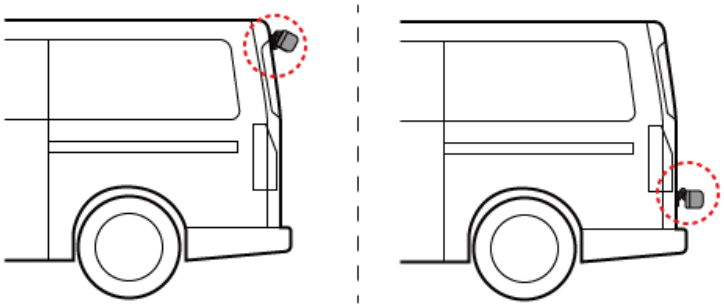
取付けの注意

■設置前にカメラの映像（表示向きや角度）をご確認ください。
■カメラを設置する場所の汚れをふき取ってから設置してください。
■設置する場所は、なるべく左右中央になる位置にしてください。
■カメラが後方の視界を妨げない位置に設置してください。
■カメラの車外設置位置については「道路運送車両の保安基準」に従って取付けてください。
（保安基準は改訂されることがあります。）
【道路運送車両の保安基準】
カメラブラケットやカメラ本体後部が直径 100mm の球と接触しないように、リアスポイラーやリアガーニッシュなどの下面に装着する。



■カメラが車幅からはみ出さないように設置してください。

誤った取付け例



■カメラ後部が車両に隠れるように設置してください。
■カメラがナンバープレートのナンバーを隠さないように設置してください。
■ドアやトランク開閉時にカメラやケーブルが干渉しないようにしてください。

LCD モニター接続方法

赤ジャック ‥ DC電源に接続します。
黄ジャック、白ジャック(2入力対応) ‥ カメラ、録画機等のビデオ出力端子に接続します。
トリガー線 ‥ リバース信号または後退灯などへ接続します。

【トリガー線について】

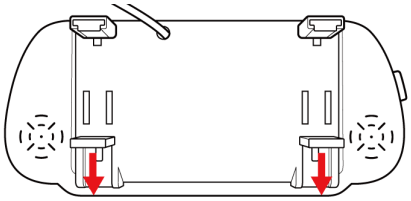
・ トリガー線に12V が印加されている間、画面表示は強制的に
AV2 が選択され、入力切換えや電源 OFF などは出来なくなります。

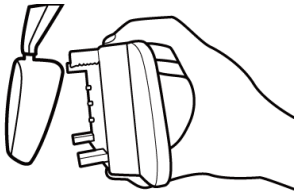


LCD モニター設置方法

下部の引っかけ部分を下に引くと取付け幅の調節ができます。
純正ミラーの上部に引っかけて、下部の引っかけ部分を調節しながら装着します。

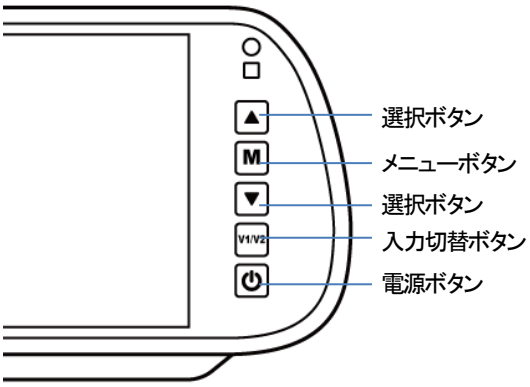
装着可能な純正ミラーのサイズ(縦幅):60mm～80mm

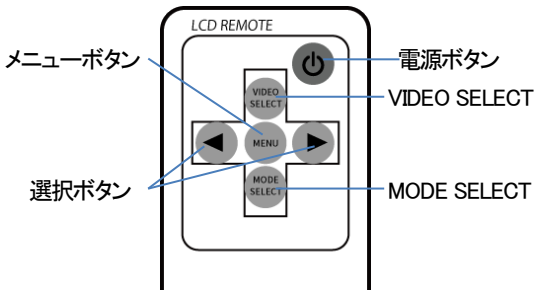




操作方法

※リモコンは電池絶縁シートを引き抜いてからご使用ください。





	LCD 操作	リモコン操作
メニュー表示	メニューボタン	
メニュー項目移動、数値の変更	選択ボタン	選択ボタン
数値/項目の決定	入力切替(V1/V2)ボタン	MODE SELECT ボタン
戻る	メニューボタン	
表示画面切替	入力切替(V1/V2)ボタン	VIDEO SELECT ボタン
電源の ON/OFF	電源ボタン	電源ボタン
後退ガイド表示の ON/OFF	設定にて操作	MODE SELECT ボタン

設定項目		説明
画像効果	明るさ	画面の明るさを調整します。
	コントラスト	画面のコントラストを調整します。
	彩度	画面の彩度を調整します。
	色相	画面の色合いを調整します。
リバース機能	ガイド線 1	CH1 の後退ガイドの表示/非表示を切り替えます。
	ガイド線 2	CH2の後退ガイドの表示/非表示を切り替えます。
	切替え遅延	後退時の画面表示オフまでの遅延時間を設定します。
	BLACK SCREEN	映像入力がない状態の画面色を設定します。 OFF:ブルースクリーン／ON:ブラックスクリーン ※BLACKをONにすると、無信号時ではメニュー画面の文字が見えなくなります。 設定を変更する場合は、カメラ映像を表示させた状態で行ってください。
画像モード	回転 1	CH1画面の表示方向(上下・左右)を切り替えます。
	回転 2	CH2画面の表示方向(上下・左右)を切り替えます。
	アスペクト比	画面比率を設定します。
	鏡像 1	CH1画面を鏡像で表示します。
	鏡像 2	CH2 画面を鏡像で表示します。
システム設定	言語	表示言語を設定します。
	スクリーンセーブ	画面を自動でオフにする時間を設定します。
	デフォルト設定	設定を工場出荷状態に戻します。
	バージョン	システムのバージョン情報を表示します。

後退ガイド設定

後退ガイドラインの奥行調節ができます。

1） 後退ガイドを表示させます。
2） 選択ボタンを押すと、ガイドラインの奥行が変更できます。

取付けの注意

■高温または低温になると動作不良や故障の原因となります。(LCD モニター動作温度:0～50℃)
■振動や急ブレーキ等で動かないよう確実に固定してください。

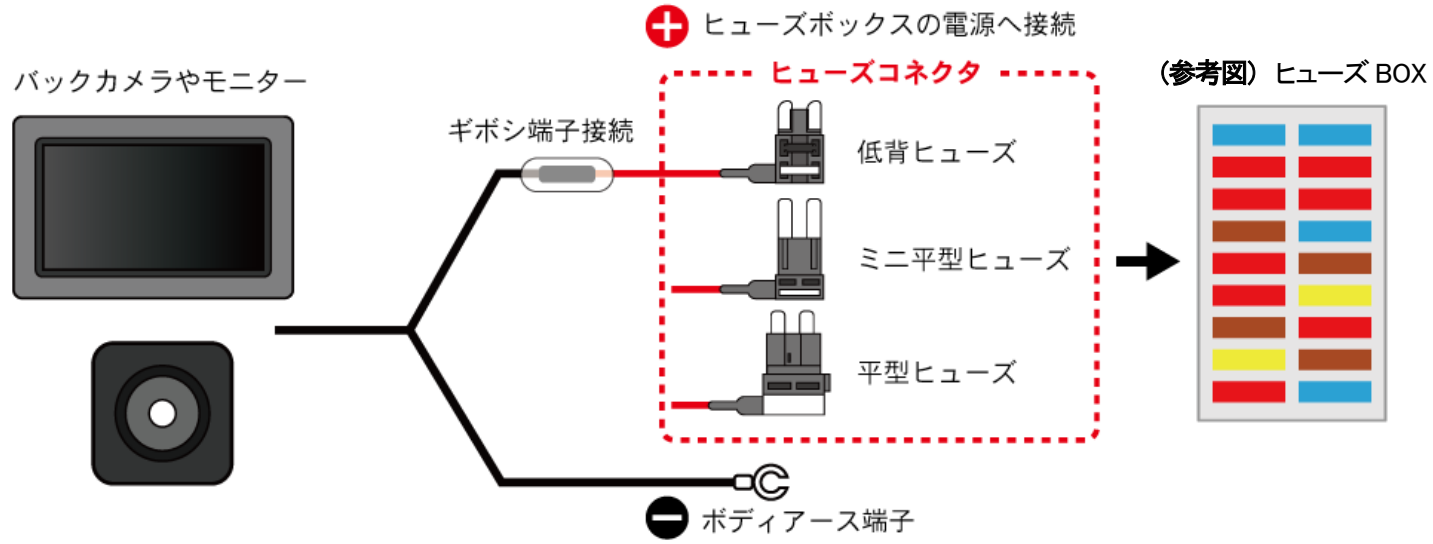
電源・信号について

ACC	車のエンジンオンにより電源が供給される端子です。
B＋（主電源）※	エンジンを切っても電源が供給されている端子です。（電源バッテリーと同様）
バック信号（＋）※	後退灯の電源線や NAVI のバック信号線に接続します。
GND	ボディアース（車体に接続するマイナス線）です。 ボディアースが取れるのは、むき出しの部分で金属の鉄板になっている所です。（塗装部ではありません）

※機種によっては B＋、バック信号線がないものがあります。

ヒューズ BOX からの電源取り出し方法（ACC、B+、GND）

ヒューズ BOX は車種により位置や形状が異なるので、車種ごとに対応ください。
またヒューズコネクタ（別売）を使用する場合は車種に適合したヒューズコネクタを使用ください。



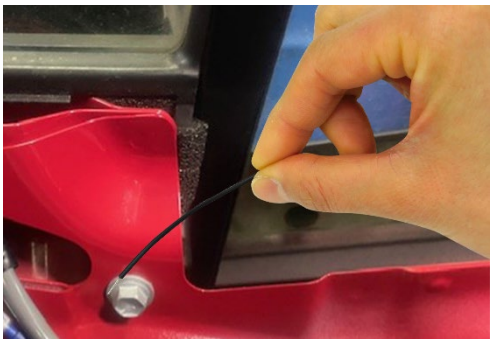
（参考図） ヒューズ BOX

（参考図）

ヒューズ BOX ボルト部分からボディアースをとる



車体ボルトからボディアースをとる

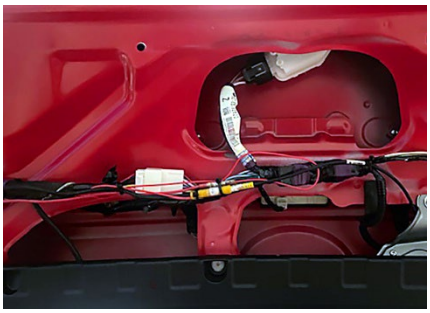


後退灯から信号の取り出し方法

後退灯に連動した動作をさせるには、後退灯配線部分より信号を取り出します。



（参考図） 後退灯配線部分



設置配線の専門店依頼の場合

最寄りの車修理店、カーメンテ店等へご相談ください。

設置作業者用の注意事項

設置上の重要事項

【取付けにおける免責事項】

1） 本製品を取付ける際、車両本体への穴あけやビス穴加工等が必要になりますが、お客様にて確認後加工をください。万一本製品の不具合や使用都合により使用をやめる場合、車両本体への加工についての現状復帰はお客様自身で行って下さい。販売店、設置業者（サービスショップ）及び製造元はいかなる場合においても一切の原状復帰要請には対応していません。

2） 製品の電源対応電圧（DC12V 又は DC24V）や極性を間違えた場合は、製品保証対象外となります。

3） 取付け前に仮配線をして動作確認後、設置ください。

4） 製品保証は製品のみの故障や不具合を対象としており、再設置等の費用補償は対象外です。

【安全上のご注意】

・商品説明書の“安全上のご注意”をよく読んでお守りください。

・商品説明書の“安全上のご注意”及び“設置上の注意”を守らない場合、各種の事故、火災、感電の原因となります。

取付けに必要な工具例（商品により異なります）

ドライバー、電動ドリル、六角レンチ、ハンディリムーバー、ワイヤーストリッパー、ニッパ、ラジオペンチ、ポンチ、カッター、定規、マスキングテープ、ケプラー手袋、融着テープ又はビニールテープ、配線止（結束バンド等）

設置上の注意

- プラスとマイナス経路の短絡はしないでください。
- 作業内容によりケプラー手袋を装着し、手を保護してください。
- 本機を次のような場所には取付けないでください。
  前方の視界を妨げる場所や、ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所。
- 車体のボルトやナットを使用して機器の取付けやアースを取る場合は、ステアリング、ブレーキ系統やタンクなどの保安部品のボルト、ナットは絶対に使用しないでください。
- ヒューズを交換するときは、必ず規定容量(アンペア数)のヒューズを使用してください。
- 電源コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にしないでください。
- 接続したコードや使用しないコードの先端など、被覆がない部分は絶縁性テープ等で絶縁してください。
- コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープ等でまとめて固定してください。
- 車体のねじ部分、シートレール等の可動部にコード類をはさみ込まないように配線してください。
- 配線図で指定された通りに接続してください。
- コード類の配線は、高温部を避けて行ってください。
- ヒューズ等部分を外したり、切断したりしないでください。
- 電源用リード線をバッテリーに直接接続しないでください。
- 本機を車載用として以外は使用しないでください。

設置、配線方法

各製品の説明書を読んで設置ください。

配線場所やリレーBOX への接続は使用する車両に合わせて設置ください。

動作確認

設置前に配線を接続し製品の動作確認をしてください。

設置後に製品の動作確認をして下さい。調整が必要な製品は、各製品の説明書を読んで調整ください。

安全上のご注意　※ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みの上、正しくご使用ください。

●表示の説明

⚠警告	取扱を誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠注意	取扱を誤った場合、人が損害を負う、または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

●絵記号の説明

⃠	禁止の行為を示します。	❗	実行しなくてはならない内容を示します。

警告

- ❗ 異常現象（煙、異音、異臭など）が発生した場合は、すぐに電源を抜いて製品サポート又は販売元までご連絡ください。
- ❗ 本製品の取付け及び配線コードが運転やエアバックの動作の妨げにならないようにしてください。ケガや事故の原因となります。
- ❗ 本製品の設置や配線は専門的な知識が必要です。専門知識や技術がない場合は専門技術者にご依頼ください。誤った設置や配線は事故や故障の原因となります。
- ❗ 配線作業時は必ずバッテリーのマイナス端子を外してから行ってください。外さずに作業を行うとショートや火災の原因となります。
- ❗ 接続端子は奥まで確実に差し込んでください。
- ⃠ 本製品は DC12V～24V 車で動作します。それ以外の電圧車両には取付けないでください。
- ⃠ お客様による修理、分解、改造は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。
- ⃠ 異物、油滴、液体を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- ⃠ 視界を妨げる場所、運転を妨げる場所に設置しないでください。
- ⃠ サンシェードをご使用の場合は、本製品をフロントガラスとサンシェードの間に挟み込まないでください。高温になり故障や火災の原因となる恐れがあります。
- ⃠ 布をかけるなど本製品の放熱を妨げるような使用をしないでください。発火の原因となります。
- ⃠ 運転手は走行中に操作をしたりモニターを注視したりしないでください。
- ⃠ 本製品や付属品、梱包材はお子様の手の届くところに置かないでください。誤嚥や窒息、ケガの原因となります。
- ❗ 本製品の配線および設置は説明書に従って正しく行ってください。誤った配線や設置は、事故や故障の原因となります。

注意

- ❗ 電源コネクタや端子の汚れは綺麗にふき取って接続してください。また、端子は確実に差し込んでください。不十分な接続は動作不良、感電、発熱、火災の原因となることがあります。
- ❗ 本製品の設置は確実に行ってください。落下してけがや故障の原因となることがあります。
- ⃠ 機器を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- ⃠ 不安定な場所に設置しないでください。落下してけがや故障の原因となることがあります。
- ⃠ 濡れた手で操作をしないでください。感電の恐れがあります。
- ⃠ 車外にカメラを設置した場合は、高圧力での自動洗車は行わないでください。
- ⃠ モニターに同一画面を長時間表示すると、画面が焼き付いてダメージを与えます。電源を切るなどして同一画面を長時間表示させないようにしてください。
- ⃠ モニターの画面に圧力をかけたり、引っかいて傷をつけたりしないようにご注意ください。
- ⃠ 次のような場所では使用及び保管しないでください。（油煙や湯気が直接当たる場所。熱器具、加湿器の近く。可燃性ガスのある環境。炎天下、高温な環境。）

【AI 機能、モニター機能について】

本製品は運転を補助する装置として使用するもので、運転の安全についてはお客様ご自身で十分に確認してください。
AI 機能は画像をもとに判断しています。天候やカメラの状態、服装や装備によって判別しにくい場合、誤作動を起こす場合があります。

- 撮影データに関しては一切の責任を負いかねます。他者の著作権、肖像権等を侵害しない範囲でご使用ください。
- 本製品の使用によって発生した損害、被害に関しては一切の責任を負いかねます。
- 急激な明るさの変化は録画品質が一時的に落ちます。
- 他の電子機器と電波干渉する場合は、設置場所を変えてみてください。
- この機器の保証は国内に限り有効です。
- カメラ以外は防塵、防水仕様ではありません。

仕様　※仕様は予告なく変更される場合があります。

【カメラ】型番:CAR-CAM-M1080P

解像度	200 万画素	レンズ画角	約 140°（対角）
画像	鏡 像	出力信号形式	AHD
信号コネクタ	M12－4 ピン航空コネクタ	電源	DC12-24V/1A
最低照度	0.1LUX	動作温度	−10～50℃
防水機能	IPX7 相当		
本体サイズ（ケーブル・スタンド除く）	約 23×23×25mm		
質量（ケーブル・スタンド含む）	約 40g		

【モニター】型番:CAR-MLCD-7HINCH

LCD	7 インチ	解像度	1024×600
電源	DC12-24V	動作温度	0～50℃
信号形式	AHD		
質量	約 360g		
本体サイズ	約 250×110×40mm（ケーブル部除く）		

【延長ケーブル】約 15m

サポート

お問い合わせはこちら

お客様サポートサイト

https://www.broadwatch.jp/support/

製品保証書　保証期間：お買い上げ日より１年間

型番： CAR-S-BACKLM-M7HINCH

お買い上げ日

販売店名

※お買い上げ時のレシートも一緒に保管してください。

保証期間内に正常な使用で故障が発生した場合、保証規定に基づき、製品の保証を行います。
※保証規定はブロードウォッチのホームページをご確認ください。ご購入日が記載された書類（レシート、領収書、納品書、保証書、メール等）のいずれかを必ず保管してください。製品保証を受ける際に必要になります。

株式会社 ブロードウォッチ
堺センター　〒590-0961　大阪府堺市堺区寺地町３丁 1-7
https://www.broadwatch.jp/（ホームページ）
050-3786-0010（お問い合わせご案内ダイヤル）

MADE IN CHINA
CAR-S-BACKLM-M7HINCH-B（2026.09）